

＼ 江里山を語ろう ／
だんだんだより

2023.11

だんだんだより に込めた思い

【だんだん】になった田んぼが広がる
みなさんのふるさと【江里山】について 少しお話しませんか

これまでの江里山について これからの江里山について

【畝らん】しながら色々と教えてください

そのきっかけづくりとして

みなさんとのコミュニケーション誌【だんだんだより】を発行しました

みなさんと一つ（圃）になって

江里山のことを考えていきたいので よろしく願います

江里山を語ろう だんだんだより

発行／棚田げんきスタッフ（小城市地域おこし協力隊）



江里山の棚田
Instagram



げんきの種まき

(最近こんなことをしています)

9月末に私の田んぼの稲刈りが終わり、10月に入ってから、たなだ部の稲刈り、そして、二十日会で作った酒米の稲刈りと続き、今年の収穫作業は無事に終わりました。

私自身は2年目のお米づくり、たなだ部としては初めてのお米づくり、二十日会では酒米づくりに初挑戦ということで、不安要素も多かったのですが、多くの人と関わり、また、支援をしていただいたおかげで、無事にお米を収穫することができました。関わってくださったみなさん、お疲れさまでした。そして、ありがとうございました。



座談会のアレコレを
お伝えします /



江里山では、現在、お米の栽培が主流ですが、昔は麦も栽培されていたとか。各家庭に手動式の製麺機があり、収穫した小麦でうどんを作っていた頃のお話を聴きました。うどんは個々で食されていたほかに、江里山に来られた“お遍路さん”を接待するときにも振る舞われていたそうですね。今では幻となった江里山のうどんを私もいつか食べてみたいです。みなさん、私の知らない江里山のお話を、また色々教えてください。

／ 稲刈り三昧の日々でした ／



私がみなさんにお話したい
〇〇のこと



棚田げんきスタッフ (田中)

江里山画廊

(江里山で出会った今月の一枚)



“つんきりこんにやく”を初めて食べました。手で細かくちぎると食感が変わり、柔らかくて美味しかったです。



江里山の空に想う

(こんなこと見たり・聴いたり・考えたりしました)

先月、台湾から1名、さしみこんにやくづくりの体験に来られました。外国人の方が来られるということで、コミュニケーションが上手く取れるか心配をしていましたが、相手のコミュニケーション力の高さに助けられ、身ぶり手ぶりを

交えながら、問題なく進めることができました。こんにやく芋の皮むきから、こんにやくを炊いて包装するまで、一連の工程を体験していただきつつ、江里山のことや台湾のことなど、お互いに色々な話ができたことも楽しんでいただけたようでした。「みなさんと仲良くなって、みなさんも江里山も本当に好きになりました」というメッセージを残して帰国されました。

これからも、希望があれば体験の受け入れをして、江里山のさしみこんにやくや江里山のことを、より多くの方に知っていただけるように活動していきたいと思います。

炊き始めのこんにやくは
柔らかいので取扱注意

／ コテで成形中 ／



だんだん掲示板

(みなさんへのお知らせ)

小城市牛津産業まつりに出店します
(日にち：11/12(日) 会場：セリオ付近)

昨年に引き続き、今年も牛津産業まつりに出店させていただけることになりました。今年は、棚田米やさしみこんにやくなど「江里山のうまかもん」を持って、来場者のみなさんに宣伝してきます!! 様々な催し物や出店もあるそうなので、みなさんも、ぜひ、お越しください。

昨年の様子 ▶



江里山へようこそ、
Welcome to Eriyama!!